


jll.com

当社の倫理規定

企業文化の醸成
私たちのあるべき姿

 JLL SEE A BRIGHTER WAY



目次

03	はじめに	14	当社従業員、コミュニティ、環境を大切にす る	21	誠実なビジネスと腐敗行為防止	30	当社の資産、情報、利益の保護	38	補足資料
06	当社の倫理規定について	15	ダイバーシティ(多様性)、エクイティ(公平性)、インクルージョン(包括性)	22	腐敗防止	31	会社の資産とリソース	39	用語集
11	声を上げる	16	安全衛生	24	正確な帳簿と記録	32	データ プライバシーと情報セキュリティ	41	Ethics Everywhere ヘルプライン
		17	人権	25	贈答品と接待	33	当社を代表して		
		18	取引関係	26	公正競争	34	政治献金と政治活動		
		19	サステナビリティと環境	27	マネーロンダリングと金融犯罪	35	利益相反		
				28	貿易コンプライアンス	36	規制およびプロフェッショナルな基準		
				29	インサイダー取引				



はじめに



CEO兼会長からのメッセージ

優れた企業は、誠実さと敬意を土台に構築され、目標によって前に進みます。当社の持続的な成功と高い評判は、当社の一人ひとりの行動にかかっています。当社では、倫理観がすべての行動に反映されています。責任ある世界の一員であることは、良い会社規定を持つことだけでなく、良いビジネスを行うということです。このことこそ、250年以上にわたり私たちの組織を支えてきた特筆すべき成果です。

私たちは、クライアント、同僚、株主、委託先、コミュニティと非常に強い関係を築いてきました。私たちはクライアントから、当社の企業文化は市場にプラスの違いをもたらしているというコメントを数多くいただいています。これは、優れた人材が当社で働きたい最も重要な理由の1つでもあることが、グローバル従業員調査からもわかっています。これらの重要な関係を維持するために、私たちは日々の活動において最高水準の倫理的行動を維持しなければなりません。

当社の倫理規定では、倫理上の課題に対処し、正しい決定を下すための基本方針を定めています。一般的なルールとして、直面するビジネス上の問題に対して、常識、適切な判断、誠実さを適用することは、自分の決断が当社の価値観と一致していることを保証することにつながります。自分の行動が会社全体に反映されることを忘れないでください。どのように行動すべきかについて疑問がある場合は、声を上げてください。相談することで、物事を正し、倫理的な文化を強化し、当社従業員を害から守ることができます。

当社の倫理規定に対する皆さんの支持と尽力、そして皆さんの日々の行動に感謝します。より良い世界のために、不動産の未来をどう切り開くか、それが私たちの仕事です。

当社では、倫理観がすべての行動に反映されています。

**クリスチャン・
ウルブリック**
最高経営責任者

**シッターズ N.
(ボビー) メタ**
取締役会長



はじめに

私たちの目的

250年以上にわたり、私たちは不動産の中心であり続け、より良い世界のために不動産の未来を形作るといった目的に沿って、世界中の投資家や企業に多様な考え方や視点を提供しています。

それは、仕事の未来を形作ること、知見を活用してクライアントのビジネスを推進すること、クライアントの従業員をサポートすること、コミュニティの繁栄を支援することなど、私たちが行うすべての活動の中核をなすものです。私たちは、スキル、テクノロジー、データを駆使して、よりスマートで持続可能な建物を推進し、クライアントが戦略を策定し、長期的な価値と持続可能な成長をもたらす投資の支援をします。

私たちの価値観

私たちの文化は、チームワーク、倫理観、卓越性という、私たちを定義する3つのコアバリューによって体現されています。これらの価値観は、クライアント、コミュニティ、そして同僚に対する私たちのコミットメントを支えています。

- 1. チームワーク - 私たちは成功するために協力し合います。**
One JLLとして、私たちは共通の目標を達成し、相互の成功を分かち合います。私たちは、場所や職務を超えて団結し、一流のサービスを提供するワールドクラスのチームを構築します。
- 2. 倫理 - 私たちは、何事にも倫理を重んじます。**
私たちは、信頼を築き、包括的で責任ある永続的な関係を育むために、正直さと誠実さを持って行動します。倫理的な行動は、私たちの行動を導き、私たちが誰であり、どのように行動すべきかを定義します。
- 3. 卓越性 - 私たちは、例外的な存在であることを目指します。**
私たちは、クライアントと私たち自身のために成長し、より良い結果を出したいと考えています。そのために、私たちは卓越性を追求し、大志を現実のものにするための新しく革新的な方法を模索しています。



私たちは、クライアントと私たち自身のために成長し、より良い結果を出したいと考えています。そのために、私たちは卓越性を追求し、大志を現実のものにするための新しく革新的な方法を模索しています。

A man in a light blue shirt and dark trousers is leaning on a white curved counter, smiling and talking to a woman with long blonde hair wearing a patterned top. They are in a modern office with a large living wall of green plants behind them. The ceiling has a complex geometric pattern and track lighting. In the background, there are office desks, chairs, and a decorative screen.

当社の 倫理規定

当社の倫理規定

当社の倫理規定は、私たちの倫理プログラムの基盤であり、私たちがビジネスを行う上での基礎となるものです。私たちの目的の中心であり、私たちの価値観を引き出し、私たちの行動を導くための枠組みを提供しています。私たちが正しい決断を下し、正しい方法で物事を進めるための助けとなります。

私たちの倫理への取り組みは、法律に従うことに留まるものではありません。当社の倫理規定は、私たちが従うべき原則と、日々ここにも行動すべき方法を定めています。この倫理規定は、私たち全員に信頼、公正さ、および説明責任に基づく文化を形作ることに責任を持たせ、当社の組織の誠実さは従業員の誠実さの上に成り立っていることを思い起こさせます。そのため、当社で働くすべての人が当社の倫理規定を遵守する必要があります。困難な選択に直面したときに助けを求め、正しくないと思うときに声を上げるなど、倫理規定に従うことによって、クライアント、同僚、コミュニティに良い変化をもたらすことができます。

当社の倫理規定はすべての状況を網羅しているわけではありませんが、適切な決定を下し、様々な状況に適切に対処するための助けとなります。また、正しいことを行う上で役立つ当社の規定、リソース、窓口等についても記載しています。さらに支援が必要な場合は、上司または[エシックスオフィサー](#)に相談してください。

私たちは、[Ethics Everywhere](#)プログラムを通じて倫理を重視する姿勢を貫きます。これは、倫理的な社風の醸成と、倫理規定の継続的な遵守につながります。当社の倫理規定では、倫理とコンプライアンスに関する問題を提起し、提案を行い、懸念を報告する方法を定めています。倫理上の不正行為を目撃する・疑いがある場合、[Ethics Everywhere](#)報告プロセスを活用してください。



私たちがすべきこと

当社の倫理規定は、従業員、役員、請負業者、取締役会メンバー、および過半数所有の合併事業パートナーを含め、私たち全員に適用されます。

誠実に行動する

- 物事を正しく行うために、的確な判断力を働かせる
- 包容力の文化を奨励し、すべての人に礼儀と敬意を持って接する
- 前向きで倫理的な企業文化に貢献する

学び、理解を示す

- 当社の倫理規定、[規定](#)、およびビジネスに適用される法律に従い、これを達成するために指定されたトレーニングを完了する
- 自分の責任について質問がある場合は、上司または [エシックスオフィサー](#) 確認する

自分の行動を大切に

- 非倫理的、違法、または差別的な行動を見つけた場合、または何かが正しくないと疑いを持った場合は、声を上げる
- ある問題や倫理的ジレンマへの対応に不安を感じた場合、[報告ルート](#)を通じて助けを求める
- 誠実であり、倫理調査に全面的に協力し、倫理上の懸念を表明した人を尊重し保護するよう心掛ける



当社の倫理規定は、私たちが従うべき原則と、日々どこにいても行動すべき方法を定めています。

マネージャーがすべきこと

リーダーとして、チームの雰囲気と文化を作る特別な責任があります。マネージャーは、倫理的な行動の模範となる人です。[誠実さ](#)をもって指導することで、チーム内や利害関係者との信頼関係を築き、正しい方法によって成功することを証明できます。何よりも、マネージャーは私たちの文化と価値観の管理者です。模範となるべく、以下のステップに従ってください。

手本を示す

- 包容力、信頼、誠実さ、正直さの文化を育む
- 当社の倫理規定と、自分の所属部門やビジネスに適用される規定および法律を遵守し、自分のチームにも同じように遵守させる
- 常に誠実な姿勢でビジネス上の意思決定を行う

適切な雰囲気を作る

- 成功は、私たちの価値観を実践し、正しい方法でビジネスを行うことによるのみ達成されることを、チームに理解させる
- 倫理についてチームと話し合い、不適切な行動について困難な話をするのを恐れない
- 倫理的価値観の模範となる行動をとったチームメンバーを認め、称える

保護し、対応する

- 否定的な扱いや[報復](#)を恐れることなく、質問したり、提案したり、懸念を表明する権限が与えられていると感じる、オープンで包括的な環境を作る
- 不適切な行動やコンプライアンス上の弱点を特定し、是正するために積極的に行動する
- 通報者の秘匿性を厳守し、敬意を持って対応し、報復から守る
- すべての倫理的な懸念事項を文書化し、適切なルートを通じて速やかにエスカレーションする



誠実にチームを率いることで、チーム内や利害関係者との信頼関係を築くことができます。



倫理的な決定

私たちの倫理規定は、あらゆる状況を網羅したり、皆さんの適切な判断に取って代わるものではありません。ビジネスは複雑であり、すべての状況において何をすべきかを知ることは、必ずしも容易ではないことを私たちは理解しています。私たちの倫理規定は、倫理的な問題に対処し、正しい判断を下すために不可欠な助言を提供します。



“
私たちの倫理規定は、皆さんが正しい判断をするために、倫理的な課題をナビゲートするのに役立ちます。

決断に困ったときは、次のことを自問してください。



合法ですか？



私の行動は、当社の価値観、
倫理規定、規定に沿ったものですか？



正しいと思っていますか？自分の行動
が新聞や SNS に掲載されたら恥ずかしいと思いますか？



同僚や友人、家族に自分の仕事について説明することに抵抗はありませんか？



どこかに疑問を感じたら、立ち止まって、上司またはエシックスオフィサーに相談してください。

すべての自問に「はい」と答えられる場合は、当社のプロセスに従って進めれば問題ありません。

自分の行動についてよく考えてください。当社の倫理規定に違反していることが判明した場合、当社による解雇および法的措置を含む懲戒処分を受ける可能性があります。

質問がある場合や、倫理規定がある状況にどのように適用されるか不明な場合は、支援を求めてください。上司、法務部、[エシックスオフィサー](#)に相談するか、[Ethics Everywhereヘルプライン](#)を利用することができます。

声を上げる



声を上げる

あなたの行動の重要性

当社の倫理規定、その他の規定、法律等に反する行為に対する懸念や疑いを持ったり、違反行為を目撃した場合は、当社が適切な行動を取ることができるよう、通報してください。相談することで、物事を正し、倫理的な文化を強化し、当社従業員を害から守ることができます。

不正であるという確信がなくても、懸念を提起することができます。何かが正しくないと誠実に確信する場合は、通報すべきです。当社は、報告されたすべての懸念を真摯かつ公正に扱い、必要に応じて、把握した事実に基づいて行動を起こします。懸念の報告には、上司、[エシックスオフィサー](#)、人事部に相談するなど、様々な方法があります。

当社の担当者と直接話すのが不安な場合は、[Ethics Everywhereヘルプライン](#)に電話するか、独立した会社によって管理されているオンライン報告ツールを利用することができます。どちらも秘密厳守で、24時間365、[X]以上の言語で利用でき、ほとんどの国で匿名にするかどうかを選択できます。

報復からの保護

当社は、懸念や苦情を通報した人、調査に協力した人、倫理規定、規定または法律に違反する行為を取ることを拒否した人に対するいかなる形の報復も容認しません。通報するには勇気が必要です。当社は通報者に尊厳と敬意を持って対応し、いかなる形の報復も受けられないよう対処します。

個人への報復を行った者は、当社による解雇や法的措置を含む懲戒処分の対象となります。報復を受けたと思われる場合、または報復を目撃した場合は、[エシックスオフィサー](#)に連絡するか、または[Ethics Everywhereヘルプライン](#)を通じて報告してください。

詳細はこちら

[内部告発者および報復禁止規定](#)

[Ethics Everywhere関連ウェブサイト](#)

[Ethics Everywhereヘルプライン](#)

倫理上の懸念や質問の報告・相談方法

倫理上の懸念や質問について問い合わせたり、相談する方法はたくさんあります。連絡先：

- 上司またはシニアリーダー
- [エシックスオフィサー](#)、法務部、または倫理・コンプライアンス部の職員
- 人事部または労務部の職員

- 最高倫理コンプライアンス責任者またはグローバル最高法務責任者
- 取締役会会長
- [JLL AskEthicsアプリ](#)で「報告したい」を選択
- 24時間体制の[Ethics Everywhereヘルプライン](#)、[オンライン報告](#)、またはQRコードをスキャン



懸念を提起するとどうなりますか？

職位や勤務地がどこであれ、懸念を提起または報告すると、真摯に扱われ、専門的、公正かつ世界的に一貫した基準に従った調査プロセスが行われます。

報告を上げました。次に何が起こりますか？



1. 報告

上司などに連絡して報告を行った場合は、法務部または人事部の担当チームに報告されます。[Ethics Everywhereヘルプライン](#)またはオンラインを通じて懸念事項を報告した場合は、その報告のフォローアップに使用する報告ID(固有の番号)とパスワードを受領します。



2. 報告担当者の割り当て

ヘルプラインとオンラインでの報告は、当社の倫理事案管理チームに直接送信され、このチームが懸念の場所と種類に基づいて確認を行った後、報告担当者を割り当てます。報告者には、報告担当者から連絡があります。



3. 調査

報告担当者は公平な調査を行い、報告者に敬意を持って対応します。報告担当者は証拠を確認し、関係者に聞き取りを行います。報告者の身元は、適切な調査を実施する必要性と不正行為を外部に報告する義務との兼ね合いに応じた事実調査プロセスの必要範囲内で、機密に保たれます。匿名で報告する場合は、報告IDを使用して追跡、ステータスの更新確認、調査協力の一貫として追加質問への回答を行います。



4. 決定とクローズ

証拠に基づいて、報告担当者は判断を下し、該当する場合は勧告を提示します。懸念事案が実証された場合、適切な是正措置が取られます。事案が解決された場合は報告者に通知されます。ただし、調査の秘匿性保護の観点から、結果の詳細は報告者に共有されない場合があります。報告担当者は、事案をクローズする前に事案記録を更新します。

“
私たちは、懸念を提起した人に対するいかなる形の報復も容認しません。”

当社従業員、コミュニティ、 環境を大切にする



Kunskap
Lyhördhet
Initiativkraft
Passion

多様性、公平性、包括性



当社は、すべての人を歓迎し、すべての個人を尊重し、大切にすることを帰属意識の文化の醸成に努めています。

すべての人に敬意を持って差別なく接することは、当社の倫理規定の重要な要素です。私たちは、あらゆる地位のすべての個人に配慮を示す必要があり、これを示すために、常に適切かつプロフェッショナルに行動しなければなりません。

私たちは、すべての個人を尊重し、大切にします。私たちは、組織内の多様性を促進、称賛し、自分らしく仕事に打ち込めることを奨励するため、私たちにできる限りのことを行うつもりです。私たちは、**差別**をなくし、雇用の障壁をなくし、すべての人に公平な機会を促進することを約束します。

物事を正しい方法で行う

- 親切、思いやり、礼儀正しさをもって、偏見なく他者に接する
- 人のプライバシー、尊厳、個性、嗜好を尊重する
- 人の独自の信念、言語、慣習、表現を尊重するよう配慮する
- 包括性を尊重し、幅広い視点を擁護して、すべての利害関係者との関係を向上させる

私たちは常に、一緒に働く人々のネットワークを拡大させます。私たちは平等な機会を提供し、雇用法に完全に準拠した採用決定を行います。多様性を擁護するということは、いかなる人をもその民族性、人種、肌の色、宗教、性別、妊娠、性的指向、性自認、国籍、年齢、障害等に基づいて差別しないことを意味します。

ハラスメントや差別のない、すべての人にとってポジティブな空間を作る

私たちは、いかなる形の差別も**ハラスメント**も容認しません。口頭、書面、身体的、その他一切の形態の虐待は、解雇を含む懲戒処分の対象となる場合があります。

同僚が自分や他人を不快にさせるような行動をとっている場合は**声を上げ**、差別、ハラスメント、脅迫行為を報告してください。

あらゆる形態の虐待を防止するためにご協力ください。

容認できない行為の例

- 人種、民族、身体的または神経疾患的な特徴、宗教的信念、年齢、性自認または性表現、性的指向等に基づく軽蔑的な発言

いじめ

- 不快な言葉遣い
- 陰口や誹謗中傷
- 業務活動からの不当な仲間はずれ
- 一方的な性的誘い、身体的接触、ストーキング
- 脅迫、暴力行為、身体的脅迫
- ジョークによる口頭、書面での嫌がらせ

同僚が自分や他人を不快にさせるような行動をとっている場合は声を上げ、差別、ハラスメント、脅迫行為を報告してください。あらゆる形態の虐待を防止するためにご協力ください。

詳細はこちら

⋮ [グローバル多様性、公平性、包括性関連ウェブサイト](#) ⋮



当社の倫理規定は、包括的で差別のない方法で、すべての人に敬意をもって接することを規定します。

安全衛生

安全衛生は当社の目的の中核をなす不可欠なもの

私たちは、利害関係者を保護する衛生、安全、セキュリティの文化を維持することに取り組みます。私たちは皆、安全を維持するために果たすべき役割を担っています。私たちのS.A.F.E.R.行動は、私たち全員とそのすべての行動に適用されます。



すべての当社従業員は、当社の安全文化の中核となるS.A.F.E.R.行動を実践する必要があります。

- S – Speak up about safety 「安全について声を上げる」
- A – Act safely 「安全に行動する」
- F – Focus on safety standards 「安全基準を重視する」
- E – Engage in safety initiatives 「安全の取り組みに携わる」
- R – Recognize safe performance 「安全なパフォーマンスを認識する」

物事を正しい方法で行う

- 自分の仕事と職場に適用されるすべての安全衛生に関する規制、規定および手順に従う
- 職場に安全上の危険がないか常に確認を怠らない
- 安全管理の方法と、事故を防止する上での自分の役割について学ぶ
- 出張の際は、[当社の出張時セキュリティガイドランス](#)を確認する
- 安全に向けた目に見える取組みを行い、率先してS.A.F.E.R.を実践する
- 事故、怪我、ニアミス、危険な状況等は、直ちに報告する

詳細はこちら

- [グローバル安全衛生・環境規定](#)
- [グローバル安全衛生・環境関連ウェブサイト](#)
- [出張時のセキュリティ](#)

どうすればよいでしょうか？

質問: クライアントの本社ロビーで液体がこぼれています。清掃員が向かっています。人々に危険を警告する標識があることをあなたは知っていますが、クライアントは、そうした標識は本社ロビーのプロフェッショナルな雰囲気を損なうと考えています。

回答: 私たちの最優先事項は、その場所を安全にすることです。警告標識を立てるか、それに代わる安全確保の対応策を打って、人々に危険を警告し、危険から保護すべきです。



“
当社の倫理規定は、職場の安全と衛生を私たちのすべての行動の中心に位置づけています。”

人権

人権を守り尊重する

私たちは[世界人権宣言](#)に規定されているとおり人権を尊重し、保護し、促進します。誰もがそこで規定されている人権を差別なく享受する権利があり、いかなる理由があっても侵害されるべきではありません。

私たちの倫理と価値観は、従業員、取引先、[委託先](#)、およびさらに広範なコミュニティの福祉、安全、ウェルビーイングを含め、私たちが行うすべての事柄に適用されます。私たちはいかなる形態の人権侵害も容認せず、当社の事業所やサプライチェーンのいかなる場所でも違反が起こらないように管理対策の整備を行っていきます。

雇用法違反や人権侵害を目にしたり懸念がある場合は、[エシックスオフィサー](#)に報告するか、当社の[報告ルート](#)を通じて報告をお願いします。



当社は、私たちのビジネスやサプライチェーンのどこにも、[奴隷制](#)や[人身売買](#)が存在しないことを保証するために尽力します。

私たちの信念

- 私たちは、同僚や取引先と仕事をするあらゆる場所で人権を尊重します
- 私たちは、すべての人が尊厳、公平さ、敬意を持って扱われることを保証し、賃金、就業時間、および労働条件に関する法律および規制を遵守します
- 私たちは、強制労働、奴隷労働、囚人労働、人身売買、児童労働を使用したり容認したりせず、あらゆる種類の[現代の奴隷制](#)慣行を防止することに取り組みます
- 私たちは、従業員が業界団体や労働組合に自由に参加し、業務外で政治に関与する権利を尊重します
- 当社は、委託先に対しても、同じ高い基準を維持し、当社のベンダー行動規定に従って行動することを求めます

詳細はこちら

[人権に関する規定](#)

[現代の奴隷制に関する声明](#)

[ベンダー行動規定](#)



取引関係

クライアント、取引先、委託先を慎重に選定する

当社は、自らを最高水準の誠実さを保ち、クライアント、取引先、委託先、その他共に働く人々に同様のことを期待します。慎重に選定することで、永続的で持続可能な関係を築き、信頼と誠実さの文化を促進します。当社は、委託者や請負業者の大規模なネットワークに依存しており、何か問題が発生した場合、当社はその責任を問われる可能性があります。このため、すべてのクライアント、ビジネス、委託先のパートナー選定は、慎重なデューデリジェンスと客観的でリスクに基づいた基準に基づいています。

取引相手の適合性、評判、行動を調査し、こうした取引先が私たちの価値観に即していることを確認する責任は、私たち全員にあります。これらの取引先が当社の価値観に合致しない場合には、是正措置を講じます。当社は、委託先が同じ高い倫理基準を維持し、雇用法を遵守し、責任を持って調達し、自らのサプライチェーンを監視することを期待しています。

私たちのプロフェッショナルとしての評判を守ることは、私たち全員の責任であり、これにはビジネス上の関係を注意深く管理することも含まれます。

物事を正しい方法で行う

- 当社の規定と法的要件に即して、慎重なデューデリジェンスとベンダーのセキュリティリスク評価を実施する
- 取引にコンサルタントまたは請負業者を含める理由を検証し、疑問視されるような関係を避ける
- 当社のために行動する第三者、商品またはサービスを提供する第三者が、当社のベンダー行動規定を遵守することを確認する
- すべての委託先の業務遂行状況を監視し、必要に応じて是正措置を講じる
- すべての取引先および委託先に対して、公正、信頼、尊敬の念をもって接し、業務外のことをしたり、当社の倫理規定、規定、法律に違反するようなことを求めない
- 懸念を表明し、苦情を申し立てた取引先や委託先に報復しない

詳細はこちら

[ベンダー行動規定](#)

[贈収賄防止・腐敗行為防止規定](#)

[クライアントデューデリジェンス、マネーロンダリング禁止、制裁審査に関するグローバル最低基準](#)

[ベンダーデューデリジェンス規定](#)

[利益相反関連ウェブサイト](#)

[第三者デューデリジェンス関連ウェブサイト](#)

[ベンダーセキュリティリスク評価に関するよくある質問](#)

どうすればよいでしょうか？

質問：委託先がクライアントサイトから資料を撤去していることに気づきました。委託先がそのようなことをする権限を有しているとは思いません。しかし、確信が持てず、誰かをトラブルに巻き込みたくもありません。

答え：上司に報告またはEthics Everywhereの報告ルートを通じて報告する必要があります。私たちのクライアントは、これを期待しています。報告された懸念は秘密裏に扱われ、不正行為が行われていない場合は、当該個人への影響もありません。



“
当社の倫理規定は、永続的で持続可能なビジネス関係を築くのに役立ちます。”

サステナビリティと環境

“
私たちの目的は、当社のサステナビリティプログラムに反映される指針となります。



環境に配慮する

サステナビリティの取り組みを牽引することは、より良い世界のために不動産の未来を拓くという私たちのビジョンと、将来の長期成長戦略の基礎となるものです。

建築環境はCO₂排出量の約40%を占めており、当社はクライアント、従業員、そして私たちが活動するコミュニティとともに活動することで、大きな影響を与えることができます。

最大の影響を与える可能性がある 3つの課題領域：

1. **持続可能な不動産のための気候変動対策：**
ネットゼロへの移行を加速させ、パフォーマンスを高め、リスクを軽減する緊急の気候変動対策を講じます。
2. **すべての人への健康的な空間：**生産性、ウェルビーイング、持続可能性を促進する安全で健康的な空間を作ります。
3. **繁栄するコミュニティのための包括的な場所：**ポジティブな社会的影響と平等な機会を生み出す、公正で包括的な場所を提供します。

当社のサステナビリティプログラムは、「責任ある企業であること」「従業員の力を活かすこと」「クライアントへのソリューションを通じて変化を促すこと」「より良い不動産セクターを提唱すること」という4つの原則に支えられています。

環境法規制を遵守する

私たちは、私たちがビジネスを行う国で適用される環境関連法、規則、規制を遵守し、私たちのビジネスとクライアントのビジネスに関連する環境関連法、規則、規制を遵守します。

動物の倫理的扱いを支持する

当社は、当社が管理する施設に動物が持ち込まれたり収容されたりする場合は常に、高水準の動物福祉を支持・促進し、動物が人道的に扱われ、動物福祉規制を遵守することを約束します。

詳細はこちら

[コーポレートサステナビリティ関連ウェブサイト](#)

[持続可能な調達・購買グローバル規定](#)

ボランティア活動と慈善寄付

当社は、ビジネスを展開するコミュニティでポジティブな影響を与えることを目指します。当社は、ボランティア活動や物品・資金の寄付など、従業員にとって最も重要な活動への貢献を認識し、奨励します。慈善活動への寄付は、**誠実さ**、透明性、法律に従って行動し、真の慈善団体に寄付することを保証します。また、ビジネス上の利益を得るために寄付をすることはありません。

物事を正しい方法で行う

- 慈善寄付が正当なものであり、不正な支払いを隠蔽するために使用されていないことを確認する
- 法務部の事前の承認なく、政府関係者から推奨された、または政府関係者が関与する慈善寄付を行わない
- 当社を代理して行われたすべての慈善寄付について、漏れなく正確な記録を保存する
- 金額または価値にかかわらず、当社を代理して寄付を行い、または会社の資産を寄贈する前に、必ず承認を得る
- 個人的なボランティア活動が合法的であり、仕事と**矛盾**しないことを確認する
- 個人的なチャリティイベントや活動を支援するために、会社の資産、リソース、または当社のブランドを使用しない



誠実なビジネスと
腐敗行為の防止



汚職の回避

贈収賄や腐敗行為を容認しない

当社は、どのような状況であれ、どこでビジネスをしても賄賂を申し出たり、供与したり、受け取ったりしません。地域の文化や市場慣習にかかわらず、例外はありません。贈収賄は、クライアントや取引先に損害を与え、市場の信頼を損ない、コミュニティに損害を与えます。当社は、腐敗行為を防ぐために常に警戒し、たとえ市場で不利になるように見えても、常にオープンかつ誠実にビジネスを行う必要があります。

賄賂には様々な形があり、現金である必要はありません。相手の意思決定に影響を与えたり、ビジネス上の利益を得ることを意図した相手にとって価値のあるものであれば、何でも賄賂となり得ます。また、日常的な行政手続きを迅速化または安全化するために行われる円滑化支払い（ファシリテーション・ペイメント）も禁止します。

物事を正しい方法で行う

- 贈収賄が疑われることがないよう、適切な判断力を持ち、贈収賄の申し出や要求があった場合は、当社の報告ルートを通じて報告する
- 政府関係者に贈答品（粗品も含む）や接待を提供する前に、法務部またはエシックスオフィサーから事前承認を得る
- 地域で通常の商習慣とされている場合でも、円滑化支払い（ファシリテーション・ペイメント）を行わない

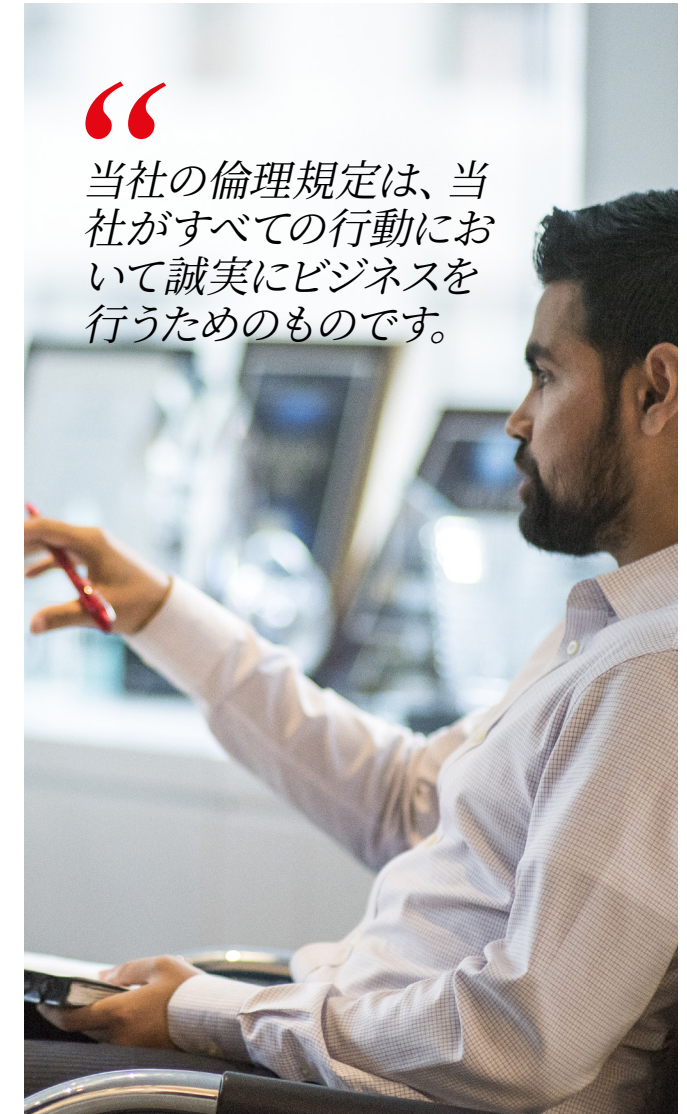
- すべての会計と記録が完全、正確、透明であることを確認する
- 当社の価値観を共有する取引先と協力し、ビジネス上の取り決めに慎重に検討する。当社の利益を得るために第三者が行った不正な支払いについて、当社が責任を負う場合がある
- 国家公務員や国有企業の従業員に対する汚職的な支払いの兆候となり得る、隠れた取り決めや隠された慣行に決して同意しない。雇用やインターンシップの機会を提供する場合、オファーが能力のみに基づいていることを確認し、候補者がクライアントや政府関係者と関係がある場合は、法務部に助言を求める

詳細はこちら

[贈収賄防止コンプライアンス関連ウェブサイト](#)

[贈収賄防止・腐敗行為防止規定](#)

[公共部門コンプライアンスマニュアル - 米国のみ](#)



“
当社の倫理規定は、当社がすべての行動において誠実にビジネスを行うためのものです。”

どうすればよいでしょうか？

質問：ある政府関係者が、個人的に現金で特別手数料を支払ってもらうことと引き換えに、建築許可申請を迅速に処理することを申し出ました。

答え：手数料を支払ってはいけません。これは、贈収賄防止法上の円滑化支払い（ファシリテーション・ペイメント）とみなされ、当社の倫理規定と規定によって厳しく禁じられています。



“

当社の倫理規定は、信頼を築き、正しい方法で政府との関わりを持つための指針です。

政府関係者と接する際はベストプラクティスに従う

政府とビジネスするには、通常公共の利益を保護するための特別な調達や契約に関する法律や規制が伴います。規制により、当社が贈答品、接待、旅行を提供したり、現職または退職した政府関係者やその家族を雇用したりすることが制限または阻止される場合があります。さらに、政府機関と契約を結んでいる場合、政府関係者への政治献金を禁止している法律もあります。

クライアントのために政府関係者とビジネスを行う場合、ロビイストとしての登録と情報開示が必要になる場合があります。

物事を正しい方法で行う

- 政府または政府関係者の活動や客観的な意思決定に不適切な影響を与えるとみなされる可能性のある行為を避けるよう注意する
- 政府職員や役人に簡単な食事や飲み物を含む贈り物やもてなしをする前に、必ず法務部に確認する
- 政府との契約に基づく下請業者からの贈答品を受け取らない
- 現職または退職した政府職員やその家族を雇用する場合、法務部またはエシックスオフィサーに確認する
- 自分の活動がロビイストとして登録する必要があるかどうか分からない場合は、法務部またはエシックスオフィサーに確認する

詳細はこちら

[政府契約関連ウェブサイト](#)

[公共部門コンプライアンスマニュアル - 米国のみ](#)

正確な帳簿と記録

正確で完全な財務記録を維持する

当社は、経営陣、投資家、規制当局、その他の利害関係者による報告書に使用するため、タイムリーで正確で完全な財務記録を作成することに細心の注意を払います。当社は、経費清算、労働時間、その他の証明書の申請に関し正確な情報を提出する責任を負っています。

物事を正しい方法で行う

- 責任を持って、すべての財務記録と報告書の情報が正確かつ完全で、期日どおりに提出されていることを確認する
- 財務報告に係る一般に認められている会計基準、内部統制、および監査基準に従う
- クライアントや取引先とのやり取りにおいて透明性を保ち、文書や記録が取引の実際の経済性を正確に反映していることを確認する
- 「帳簿外」の取り決めには全体に応じない
- 労働時間を正確に報告し、チームメンバーや委託先に不正確な労働時間の報告書や経費報告書の提出を求めない

どうすればよいでしょうか？

質問：クライアントから、保険に加入するため、以前の日付の評価書を再発行してほしいとの依頼がありました。

答え：この場合、日付の変更は不正確であるため変更できないことを説明し、断る必要があります。評価書は、原本に記載されている日付または期間に対してのみ有効です。

詳細はこちら

… [文書と記録の管理および保存期間に関する規定](#) …



当社の倫理規定は、誠実で正確、かつ透明性の高い報告を促進します。



贈答品と接待

贈答品や接待を授受する際、慎重に判断 します

贈答品や接待を行う目的は、強固な協力関係を築くことにあります。ビジネス上のもてなしをする際には、適切な判断と節度を持って行うことが重要であり、義務感を与えるようなもの、合理的な人に過剰に見えるもの、ビジネスの意思決定に影響を与えようとするように見えるものは避けなければなりません。贈答品には、現金、ギフトカード、または受領者にとって価値のあるものが含まれます。

物事を正しい方法で行う

- 適切で合理的な贈答品や接待のみを行う - 自分の行動が公にされた場合、どのように見えるかを常に考える
- 取引先や委託先から贈答品や接待、その他の便宜を求めたり、当社の代理として贈答品や接待を行うことを人に依頼しない
- 地域の商慣習に合致し、当社の規定に従った贈答品や接待を受ける
- [政府関係者と取引する](#)ときは、法務部に助言を求める

- 接待を提供する場合、不快に思われかねない活動や会場を避ける
- 贈答品や接待が適切かどうかわからない場合、上司または[エシックスオフィサー](#)に相談する

詳細はこちら

[贈収賄防止・腐敗行為防止規定](#)

[従業員の贈答品と接待および取引インセンティブに関するAPAC規定](#)

[南北アメリカ出張経費規定](#)

[EMEA出張、接待、経費規定](#)

[公共部門コンプライアンスマニュアル](#)

どうすればよいでしょうか？

質問：委託先から、ある大きなスポーツイベントの決勝戦のチケット4枚を提供されました。このチケットは高価で入手が困難です。委託先はそのイベントに参加しません。受諾してもよいでしょうか？

答え：適切な価値を上回るチケットを受け取ることは適切ではありません。委託先不在で出席し、ゲストを連れて行くことは、利益相反の様相を呈し、ビジネス判断が損なわれる可能性があります。したがって、辞退するべきです。



当社の倫理規定は、適切な判断を下し、仕事上の前向きな関係を維持する上での一助となります。

公正競争

反トラスト法および公正競争規約を遵守する

信頼を築くために、クライアント、[委託先](#)、競合他社、従業員に対して公正に取り扱います。操作、隠蔽、中傷、不当表示、その他の不正な行為によって、誰かを利用することはありません。

競争入札プロセスを尊重し、競争を制限する取り決めを回避しません。また、サービスの価格設定方法、相互の機会を追求するかどうか、市場やサービス提供の分割に合意するかどうかについて、競合他社と協力することはしません。競合他社に関する情報を収集する際には、適切で合法的な情報源を使用し、不当な利益を得るために事実を偽って説明することはありません。

物事を正しい方法で行う

- ・ 誠実かつ公正に競争することで、長期的な関係を築く
- ・ 正確で誠実なマーケティングのみに従事する
- ・ 競争入札プロセスを尊重する

- ・ 他者の秘密保持義務と[知的財産](#)権を尊重し、競合他社または第三者に帰属する[機密情報](#)を無断で使用しない
- ・ 当社またはクライアントの機密情報を当社以外の目的で使用せず、退職後であっても機密保持を尊重する

容認できない行為の例

- ・ 許可なく情報を取得したり、競合他社の従業員に機密情報の共有を促したりすること
- ・ 当社の身元を偽ったり、誤解を招くメッセージを使用したり、当社や競合他社について虚偽の主張をしたりすること
- ・ 当社が競争する市場での価格決定、料金決定、またはその他の取引条件を規定する意図をもって、価格について話し合うこと
- ・ 競合他社との間で定額賃金協定や雇用禁止協定について合意すること
- ・ 委託先から給与情報の提供を求めること

詳細はこちら

⋮ [競争法および反トラスト法規定の遵守](#) ⋮



“
当社の倫理規定は、公正に
競争し、当社の価値観が当
社の成功の原動力となるこ
とを保証するものです。”

どうすればよいでしょうか？

質問：あなたは、競合する不動産会社に勤める友人に会いました。あなたの友人は、両方のビジネスを助けるために、あなたは都市の南部に、その友人は北部に焦点を当てるべきだと提案しています。

答え：これは反競争的な行動であり、禁止されています。

マネーロンダリングおよび金融犯罪

マネーロンダリングや金融犯罪を防止するため、責任ある行動を取る

ビジネス全体におけるマネーロンダリングのリスクを最小化するため責任を持って行動し、不動産業界における不正な資金の流れを防止するゲートキーパーとしての重要な役割を認識しています。

マネーロンダリング、テロ資金供与、脱税を含む金融犯罪を防止するために、できる限りのことをする必要があります。適用されるマネーロンダリング防止法および規制を遵守し、金融腐敗行為に関与している人物を故意に支援したり、取引したりしません。

物事を正しい方法で行う

- すべてのビジネス取引において、[誠実さ](#)、透明性、説明責任の原則を守り、警戒する
- 当社の規定と手順に従い、クライアントや重要な取引先を知り、マネーロンダリングや金融犯罪を不用意に支援する可能性を低減する
- 取引当事者の一方に変更があった場合、デューデリジェンスチェックを再度行う
- クライアントまたは取引先が不正な財務活動に関与していることを示す可能性のある疑わしいものを見つけた場合、直ちに法務部または[エシックスオフィサー](#)に報告する

マネーロンダリングの危険信号の一例

- 不十分な情報や不審な点、会社名の不一致
- 当事者名や支払いに関する情報を提供することに抵抗する
- 複数の銀行口座への入出金または第三者経由での入出金を希望する
- オフショア銀行口座への資金の支払いまたは受け取りを依頼する
- 多額の現金支払い
- 暗号通貨の使用

詳細はこちら

[マネーロンダリング防止関連ウェブサイト](#)

[クライアントデューデリジェンス、マネーロンダリング防止、制裁審査に関するグローバル最低基準](#)

[ベンダーデューデリジェンス規定](#)

不動産業界におけるマネーロンダリング

犯罪者は、犯罪の収益を偽装し、資産を合法的な出所であるかのように見せようとしています。不動産は、その高い価値と安全性から、マネーロンダラーにとって魅力的な存在です。多くの場合、汚れた資金は複雑なオフショア企業を通じて流され、市場価格よりも高い価格で不動産に投資されます。不動産からの賃料は合法的な収入となり、不動産が売却されると、マネーロンダラーは売却収入を通じて「クリーンな」資金を受け取ることができます。



“
当社の倫理規定は、当社がゲートキーパーとして行動し、金融犯罪防止を推進する上での指針となります。”

貿易コンプライアンス

国際的な貿易管理、経済制裁を遵守する

特定の国、政府、企業、個人との取引を禁止する国際 [貿易管理および経済制裁](#) を遵守します。貿易規制の中には、当社のサービスや技術が国境を越えて流通し、国際的に使用される方法を制限するものもあり、当社はすべての新しいビジネス機会を検証し、コンプライアンスを確保します。

物事を正しい方法で行う

- 制裁法は時代とともに変化することが多く、クライアントと関わる前に、すべての新しいビジネス機会を検討し、コンプライアンスを確保することが重要となる
- 国境を越えたサービスや技術の提供、また当社がまだ営業していない新しい国での取引が含まれる場合は、責任を持ち法務部に助言を求める
- 新規の取引関係を結ぶ前に、第三者によるデューデリジェンスを完了させ、関連当事者の身元を確認するとともに、制裁審査が完了していることを確認する

詳細はこちら

[クライアントデューデリジェンス、マネーロンダリング防止、制裁審査に関するグローバル最低基準](#)

[ベンダーデューデリジェンス規定](#)


[制裁関連ウェブサイト](#)

[当社のコンプライアンスチェック](#)

知っていましたか？

制裁法は、制裁対象者との特定の活動を禁止したり、輸出入を禁止したり、あるいは当社に制裁対象者の資産の凍結や封鎖を要求することができます。制裁法は頻繁に変更されるので、新しい契約を結ぶ前に確認することが重要です。制裁が以下の目的で課される可能性があります：

- 外交政策の目的を達成し、国家安全保障問題に対処するため
- 紛争、[人権](#)、サイバーセキュリティなどに関する政策を変更するよう政府に圧力をかけるため
- テロリスト、武器商人、人権侵害者、麻薬密売者等との取引を防止するため



“
当社の倫理規定は、
世界の貿易法を遵守
する指針となり、信頼
関係を築くのに役立
ちます。

インサイダー取引

金融関連の法律や貿易制限を尊重し、内部情報に基づく取引は行わない

当社で働くうちに、当社や取引先企業に関する一般には知られていない情報を知ることがあります。これは「重要な未公開情報」または「内部情報」です。この情報を金銭的またはその他の個人的な利益のために使用または共有することは、「インサイダー取引」と呼ばれます。これは違法であり、不公正であり、当社がクライアント、投資家、一般市民と築いてきた信頼を損ねるものです。

物事を正しい方法で行う

- 当社株式を取引する前に、必ず自社有価証券取引規定を読む
- 株価に影響を与える可能性のある非公開情報を持っている場合は、決して当社株式、他社株式の売買を行わない
- 重要な非公開情報の安全を確保し、配偶者、家族、友人、仲買人を含め、いかなる他者とも話したり共有したりしない
- 自分が内部情報を共有していない場合であっても、当社の株式または他社の株式を推奨したり、誰かに内部情報に基づいて取引するよう示唆したりしない
- 自己責任において、責任を持って取引してください。疑問点がある場合は、[事務局](#)または法務部に確認してください。

重要な非公開情報の例

以下についての知識：

- 機密扱いの合併または買収
- 未発表の経営幹部の変更
- 未発表の製品およびサービス
- 未発表の財務業績
- 事業戦略計画
- 訴訟結果または訴訟の恐れ

詳細はこちら

[自社有価証券取引規定](#)

[クライアントおよび第三者が発行した有価証券の取引に関する規定](#)


どうすればよいでしょうか？

質問：あなたは、クライアントの株式を追加購入する予定でしたが、同僚がクライアントに合併について議論しているのを耳にしました。詳細は聞いていませんが、株価に影響を与えるかもしれないと考えています。この株式を購入してもよいでしょうか？

答え：いいえ。企業の合併計画に関する非公開情報を入手した以上、追加の株式を購入してはならず、またその情報を他の誰にも開示してはなりません。

“

当社の倫理規定は、当社の組織の誠実さは従業員の誠実さの上に成り立っていることを思い起こさせます。



当社の資産、情報、
利益の保護

会社の資産とリソース

誠実に会社の資産を保護する

会社の資産とリソースを保護し、会社の未来を守るために責任を持って使用します。これには、無駄、損害、損失、盗難、詐欺を回避することが含まれます。正しい方法で物事を行う責任があり、窃盗、詐欺、資産の不適切な使用を伴う活動に参加したり、故意に見過ごしたりすることは決して許されません。

クライアントや他社のリソースを委託された場合は、同じように高い水準の注意を払って保護する必要があります。

資産には、物理的なもの（会社のノートパソコンなど）と無形のもの（会社のブランド、ソフトウェア、[知的財産](#)など）があります。会社の資産の例としては、クライアントや委託先のリスト、工具やメンテナンス機器、計算機器、モバイル機器、社用車、オフィス用品、ソフトウェア、会社の電子メール、会社のお金（小口現金、クレジットカード、銀行口座）があります。

“
当社の倫理規定は、未来の成功を支えるために会社の資産を保護する責任を私たち全員に課しています。

知的財産、機密情報、ブランドを保護する

知的財産、[機密情報](#)、ブランドを保護することによってのみ、競争優位性を維持し、クライアントに対して当社を差別化することができます。また、他者の知的財産や機密情報を尊重することによってのみ、[誠実に](#)成功し、倫理的な企業としての評判を維持することができます。当社としての言動、そしてビジネス上の意思決定は、当社のブランドを支え、発展させるものでなければなりません。

物事を正しい方法で行う

- 当社の規定やガイドラインに従い、機密情報を保護し、正当に必要な人へのみアクセスが許可されるようにする
- 他者の知的財産権や機密情報を尊重し、無許諾のソフトウェア、ソースコード、リース情報、画像など、第三者の機密情報や著作物を無断で使用しない
- 前の雇用主との約束を守り、その承認なしに機密情報を共有したり使用したりしない
- 製品、技術、または宣伝キャンペーンの開発に関与している場合は、当社の知的財産権が保護されていることを法務部に確認する

- 会社の資産、リソース、機密情報を、個人的な活動または私的利益のために使用しない
- 当社の情報を保護する責任は、退職後も継続することを忘れない

詳細はこちら

[知的財産に関する規定と手順](#)

[データ侵害・情報セキュリティインシデント対応規定](#)

[機密情報規定](#)

[当社のブランド関連ハブ](#)

どうすればよいでしょうか？

質問：あなたは週末に住宅の改修を完了させたいと考えて、これを完了させるために当社の工具類を借りたいと考えています。あなたはそれらを大切に扱い、週末明けに返却するつもりです。

答え：当社の工具類や機器類は、当社のサービスを完了させる上で必要となるものです。たとえ翌日返却するつもりであっても、個人的な用途のために社外に持ち出すべきではありません。会社でいつでも使用することができ、安全に作動する状態にしている必要があります。

データプライバシーおよび情報セキュリティ

個人のプライバシーに配慮し、あらゆる面で配慮する

当社は、[個人情報](#)の収集、使用、保存方法について、オープンで透明性のある行動をとっています。クライアント、取引先および従業員は、適用されるプライバシーおよび情報セキュリティの法律に従って情報を保護するために、当社を信頼しています。新しい技術を倫理的に設計し、使用し、意図され、伝達された目的のためにのみ使用することを含む、強固な手段で個人情報を保護します。当社は、あらゆる段階において、エコシステム内の個人情報の[完全性](#)に対して責任を負います。

企業情報および個人情報を保護する責任は、電子メール、その他のメッセージングシステムデータ、ハードコピー文書など、物理的および電子的な形式で保持される情報の保護も含まれます。当社は、個人の信頼を大切にし、この目的のために、個人情報を収集する際には、常に明確で透明性のあるプライバシー通知を提供し、どのように情報を処理し、どのようにプライバシー権や選択肢を行えるかを個人に知らせます。

物事を正しい方法で行う

- 個人情報の取り扱いについて透明性を保つ
- 当社の正当なビジネス上の義務および法的義務を履行するために必要な個人情報のみを収集、保護、および使用し、それらの個人情報が関連性があり、適切であり、過剰でないことを確認する
- 業務上必要とする人物にのみ個人情報を共有し、アクセス権を与える
- セキュリティインシデントの疑いはすべてTSCに報告する
- プライバシーに関する本人の選択意思を尊重し、個人情報の使用は、通知された本来の目的にのみ使用する
- 当社が承認したシステムとツールのみを使用して、情報の損失を防ぐ

どうすればよいでしょうか？

質問：あなたの会社の同僚の給与、生年月日、自宅の連絡先など、従業員の個人情報が記載された電子メールを受け取りました。誤って送信されたことに気づきます。

答え：メールを直ちに削除し、見た情報を共有したり議論したりしないでください。送信者に連絡し、[プライバシー・インシデント・レポート](#)を作成し、プライバシー・チームに報告します。プライバシー・チームは、何が起きたかを確認し、どのような措置を取る必要があるかを判断します。

詳細はこちら

[プライバシー・データ保護グローバル規定](#)

[機密情報規定](#)

[データ侵害・情報セキュリティインシデント対応規定](#)

[情報セキュリティ啓発関連ウェブサイト](#)

[プライバシー・データ保護関連ウェブサイト](#)

[文書・記録管理および保存期間規定](#)

“

当社の倫理規定は、日々励行すべき基準を設定することにより、情報を保護し、個人のプライバシー権を尊重する上での指針を提供しています。



当社を代表して

ブランドを守るために責任あるコミュニケーションを行う

当社ブランドは当社の最も価値ある資産の一つであり、その**完全性**を維持するために、明確で一貫性のある正確なメッセージを伝えることが重要です。当社は、革新的なソリューションやサービス、従業員について共有すべき素晴らしいストーリーが数多くあります。このような理由から、当社はコミュニケーションを管理し、メディア、投資家、政府代表、その他の利害関係者からの質問に答える専門チームを設置しています。

企業広報やメディアからの問い合わせは、すべて当社の専門チームに直接依頼することで、当社のブランドと評判の保護と管理に貢献することができます。メディア、投資家、政府当局に対して、パブリックコメント、質問への回答、情報提供を求められた場合は、必ず適切なチームまたはスポークスパーソンに指示を仰いでください。そうすることで、パブリックコメントやコミュニケーションが正確で、法律を遵守し、明確で一貫した発言力を維持することができます。



ソーシャルメディアを責任を持って活用する

仕事の内外を問わず、個人の行動や言動は、当社を反映し当社のブランドや評判に寄与します。責任を持って会社を代表し、正直で誠実な行動を取らなければなりません。特に、(当社従業員として、また個人として) [ソーシャルメディア](#)の利用が、当社のブランドや評判を損なわないように留意し確認しましょう。当社の商品やサービスについてオンラインで投稿する場合は、透明性を保ち、当社との関係を明らかにしてください。

物事を正しい方法で行う

- メディア、投資家、政府、または規制当局から連絡を受けた場合は、直ちに広報部門、IR部門、または法務部に連絡する
- オンラインで投稿する内容については個人の責任で行い、適切な判断を下して、他者から差別的、嫌がらせ、または無礼と見なされる可能性のあるコンテンツを回避する
- ソーシャルメディアやその他の公開フォーラムでの個人的な見解やコメントが、当社の見解を表しているという印象を与えないように注意する
- ある企業のサービスまたは当社のビジネス活動に関わる場合、またはこれについてコメントする場合は、明確に会社とのつながりを開示する
- 許可された場合を除き、当社のクライアントである企業を特定せず、クライアントや当社に関する**機密情報**をソーシャルメディアで共有しない

どうすればよいでしょうか？

質問: このたび、クライアントのサステナビリティへの意欲を高めるための新しいサービス提供を開始しました。個人アカウントからツイートしてもよいでしょうか？

答え: 当社と関係があることを明確にし、リツイートする際は必ず会社で承認されたものを使用する必要があります。疑問がある場合はツイートせず、当社従業員としてソーシャルメディアをうまく利用するためのガイドダンスを、[従業員ソーシャルメディアプレイブック](#)で確認してください。

詳細はこちら

[重要な会社情報の公開規定に関するガイドライン](#)

[メディア対応・広報関連グローバル規定](#)

[公共部門コンプライアンスマニュアル - 米国のみ](#)

[グローバルマーケティング関連ウェブサイト](#)



倫理規定に従うことで、会社を代表し、正直さと誠実さをもって、当社ブランドを守ります。

政治献金と政治活動

政治活動には責任を持って取り組む

政治的プロセスを尊重し、当社はいかなる政党や政治団体を支持するものではありません。また、すべての人が個人として政治活動に参加し、政治的な目的、候補者、キャンペーンを支援し貢献する権利を認めます。当社の名前で政治献金や寄付をしたり、当社の会社資金やその他のリソースを政治活動のために使用したりしません。当社が個人の政治活動に関連付けられることがないように、常に注意してください。

多くの国では、当社による政治献金やロビー活動を規制する厳格な規則があるとともに、政府契約または当社の規制対象事業に携わる従業員による個人的な政治献金を規制する厳格な規則もあります。政府契約に携わっている場合、または自分の個人的政治献金が何らかの政府契約を危険にさらすかどうか不明な場合は、法務部に相談してください。

物事を正しい方法で行う

- 個人的な政治活動を職場から切り離し、当社の資金やリソースを利用して支援しない
- 企業による政治献金や、施設・設備・技術の無償利用など当社のリソースを公務員や政治団体に提供しない
- 応援したい候補者の関係する政府機関と当社が契約しているかどうか、政治献金についてどのような制約があるかを確認する

- 個人的な政治献金が、適用される法律に違反しないこと、当社と政府機関の係に損害を与えないこと、または政府との契約に影響を与えないことに留意する
- 公務員と交流する場合、または政府と契約を締結する場合、個人的な政治献金を行う前に法務部に確認する必要がある。個人的な献金であっても、当社が政府との契約から失格となる場合がある
- 政治献金や政治的意見を表明する場合、その活動が明らかに個人的なものであり、当社に起因するものでないことを確認する

詳細はこちら

[贈収賄防止・腐敗行為防止関連ウェブサイト](#)

[贈収賄防止・腐敗行為防止規定](#)

[公共部門コンプライアンスマニュアル - 米国のみ](#)

どうすればよいでしょうか？

質問：友人が地方自治体の選挙に立候補しています。あなたとあなたの同僚は、その友人から選挙活動を支援するための入札式競売と夕食会に出席するよう招待されました。テーブルごとに価格が設定されており、参加者は入札することが期待されています。

答え：参加したい場合は、個人的な立場と自費でのみ行ってください。あなたの同僚がこのことを理解していることを確認し、参加へのプレッシャーを感じさせないようにしてください。当社のブランドに関連付けたり、テーブルでの支払いや選挙運動の支援に当社の資金を使用してはなりません。

“

当社の倫理規定は、個人の権利を尊重しつつ、政治団体とどのように責任を持って関わっていくかを定めています。



利益相反

利益相反を回避する

利益相反は、個人的な利害が仕事の遂行能力を妨げたり、仕事上の意思決定に影響を与える場合に発生することがあります。また、当社のビジネス活動やクライアントとの係わり合いの中で発生することもあります。利益相反の様相を呈することは、実際の利益相反と同じくらい不利になることがよくあります。どちらも、当社に対する人々の信頼を損ない、既存および将来のビジネス機会を危うくし、当社の価値観を損なうこととなります。

したがって、利益相反が明確かつ倫理的な方法で慎重に管理され、迅速に解決されるように、適切な判断を下すことが重要です。

当社の最善の利益のために行動し、個人的な対立を開示する

当社の評判は信頼と**誠実さ**に基づいており、それを維持するために、個人的な利益相反をできるだけ早い段階で開示することが重要です。副業、当社以外での仕事、第三者からの贈り物や接待を受けることは、潜在的な利益相反につながりやすいので、**エシックスオフィサー**または法務部に報告し、助言または承認を得る必要があります。

個人的な利益相反は、早期に開示すれば簡単に解決できることがよくあります。たとえば、競合していない他社の諮問委員会に参加することで、当社と従業員の両方に便益をもたらす展開を経験することができる場合があります。ただし、競合他社の役員就任や、競合他社での副業活動、または自分の仕事の業績に悪影響を及ぼす可能性のある役員就任や副業は許可されません。

潜在的な利益相反の例

- 直属の部下またはチームメンバーとの恋愛関係
- 当社以外の会社の取締役会または諮問委員会のメンバーへの就任
- 親友が当社のクライアントをサポートする委託先に勤めている
- 当社の設備または情報を当社以外のビジネス利益のために使用する
- 家族が、当社で管理している委託先の新卒採用プログラムに参加する

クライアントの潜在的な利益相反を透明かつ慎重に管理する

当社のビジネスや当社のクライアントとの間に未解決の利益相反がある場合、クライアントのために行動することはありません。クライアントと利益相反の可能性がある場合は、クライアントとの契約を締結する前に開示し、解決しなければなりません。利益相反の可能性があるとと思われる場合は、手続きを進める前に、法務部または**エシックスオフィサー**に連絡し、助言を受けてください。

利益相反は、速やかに開示すれば容易に解決できることが多くあります。



当社の倫理規定は、成功するために透明性を保ち、誠実かつ責任を持って取引関係を管理するよう導いています。

物事を正しい方法で行う

- 個人的な関係や経済的利益が職場での意思決定に影響を与える可能性がある、または影響を与えているように見える状況を避ける
- クライアントまたは個人的な利益相反の可能性を積極的に特定し、速やかに法務部または**エシックスオフィサー**に書面で開示する。不明な場合は、常に質問することが推奨される。
- 利益相反があるかどうか確信が持てない場合は、必ず法務部または**エシックスオフィサー**から事前に承認を得て、その指導と必要な指示に従う
- 開示の記録と同意した対応行動の記録を最新状態に維持する

どうすればよいでしょうか？

質問：あなたは、当社の委託先を利用して、自宅の照明を設置したいと考えています。電気工事業者は、親善の意を込めて当社の優遇料金に合わせることを提案しています。

答え：利益相反の可能性があり、管理する必要があります。委託先が優遇されるとの誤解を避けるため、利益相反を開示し、当社の利益相反プロセスを通じて承認を得る必要があります。

詳細はこちら

[公共部門コンプライアンスマニュアル - 米国のみ](#)
[利益相反関連ウェブサイト](#)

規制およびプロフェッショナルな基準

規制およびプロフェッショナルな基準を尊重する

ビジネスを行うすべての場所で法律を尊重し、規制基準を守ります。不動産取引や金融サービスをはじめとする専門的、技術的サービスには、多くの場合、特別な免許の取得が義務付けられます。提供するサービスに対する適切な免許と認可を保持していることを確認します。免許には、事業者として当社に適用されるものと、個々の従業員が保持しなければならないものがあります。

特定のビジネス活動については会社の承認を得る

健全なビジネス判断で意思決定を行い、与えられた権限と知識・専門分野の範囲内でのみ意思決定を行います。リスクを管理する際に慎重を期し、十分な情報に基づいた判断を行い、自らの決定に対して説明責任を果たします。

物事を正しい方法で行う

- 自分の業務に与えられた権限を理解する
- 自分の権限や専門知識の範囲外のことは、規定と承認の手続きに従って、常に迅速に報告する。疑問がある場合は、上司に質問する
- 適切な免許を取得している場合のみ、サービスを提供する。不明な点がある場合、法務部に問い合わせる

詳細はこちら

[免許取得・登録関連ウェブサイト](#)

[権限委譲・行使規定](#)

[新たな国での運営規定](#)

[コーポレートガバナンス関連ウェブサイト](#)

どうすればよいでしょうか？

質問：デベロッパーのクライアントが、住宅開発におけるユニットの販売を当社に依頼してきました。あなたは海外市場を特定し、そこで販売イベントを開催して海外バイヤーを誘致することを計画しています。これは可能でしょうか。

答え：海外市場においてブローカーサービスが規制されているかどうかを法務部に確認し、規制されている場合は、その国で免許を受けた同僚を通じてのみ業務を行う必要があります。



“
ビジネスを行うすべての場所で法律を尊重し、規制基準を守ります。”

調査、訴訟、監査に報告し、全面的に協力する

法的文書には即時の対応が求められるため、当社に対するいかなるクレームも、直ちに法務部に報告する必要があります。社内、規制当局、政府の調査、訴訟、監査に巻き込まれた場合は、いつでも全面的に誠実に協力します。

物事を正しい方法で行う

- 規制当局、政府機関、法執行機関からの要請、または法的文書、通知、法的措置の脅威、召喚状があれば、直ちに法務部に報告する
- 調査、規制要求、紛争を管理したり、外部の弁護士に依頼することはせず、法務部へ報告する
- 調査、訴訟または監査の照会に関連して、全面的に誠実に協力し、関連する情報および文書の特定、収集および保存に協力する

詳細はこちら

[Ethics Everywhere関連ウェブサイト](#)

[グローバル法務部関連ウェブサイト](#)



“

当社の倫理規定は、信頼、公正、説明責任に基づいた文化を作っていく責任を私たち全員に課しています。

補足資料



用語集

Ethics Everywhereヘルプライン

当社に代わって独立した第三者が管理する、機密性の高いオンライン報告ツールです。[Ethics Everywhereのヘルプライン](#)とオンラインサービスは、24時間365日、[X]以上の言語で利用可能で、ほとんどの国で匿名にすることができます。

エシックスオフィサー

エシックスオフィサーは、倫理規定に関する問題、不適切な行為、申し立て、苦情、利益相反に関する当社の内部管理窓口として、コーポレート・ガバナンスの問題に関して、企業としてのリーダーシップと助言を提供する役割を果たします。

サイバー犯罪

サイバー犯罪とは、詐欺、知的財産の不正取引、IDの窃盗、プライバシーの侵害など、違法な目的を達成するためにコンピュータを道具として使用することをいいます。

ソーシャルメディア

ソーシャルメディアは、ブログ、チャットルーム、オンラインフォーラムなどの仮想ネットワークを通じてアイデアや情報を簡単に共有できるコンピュータベースのテクノロジーです。ソーシャルメディアチャンネルには、Facebook、Twitter、Weibo、LinkedIn、Instagram、TikTok、Pinterestなどがあります。

テロ資金供与

テロ資金供与は、マネーロンダリングと関連しており、合法的なものであれ犯罪行為によって得られたものであれ、金銭や資産をテロ活動や集団の資金源として利用するものです。

ハラスメントおよびいじめ

ハラスメントとは、人の尊厳を侵害する、威圧的、敵対的、品位を傷つける、屈辱的または攻撃的な環境を作り出す望まない行為のことです。いじめは、ハラスメントの一種で、最も多くの場合、対象を支配またはコントロールするために、権力や地位を利用して、恐怖によって他者を強制したり、力または脅威によって抑圧したりする心理的戦術に依存します。

マネーロンダリング

マネーロンダリングとは、麻薬取引やテロ資金供与などの犯罪行為によって得た金銭や資産を、合法的に見える資産に変換する違法なプロセスのことです。

委託先

当社のベンダー、委託先、またはその他の商品およびサービスの提供者です。

営業秘密

営業秘密とは、製法、プログラム、装置、方法、技術、プロセスなどの情報で、その情報が競合他社に一般的に知られておらず、競合他社が正当な手段で発見できないために、ビジネスに競争優位をもたらすものをいいます。

円滑化支払い

(ファシリテーション・ペイメント)

許認可や免許の取得など、日常的または必要な行為の履行を確保または促進するために行われる少額の支払い（「スピード」または「グリーン」支払いとも呼ばれる）です。

機密情報

機密情報とは、公に知られていない情報で、当社内外の非権限者に開示された場合、当社のビジネスや競争上の優位性を阻害したり、財務上の損失や当社の評判を損なう恐れがあるものです。これには、当社の知的財産、独自のビジネス情報、非公開の財務情報、クライアントや委託先のリスト、情報、事業計画や予測、営業秘密、個人情報、政府サービス関連データ、個人の健康データなどが含まれます。詳しくは、[当社の機密情報規定](#)を参照してください。

現代の奴隷制

現代の奴隷制は、弱い立場の人を利益のために搾取するものです。これは犯罪であり、基本的人権の侵害です。奴隷、強制労働、児童労働、債務束縛、人身売買など、様々な形態があります。

個人情報

個人情報とは、単独でまたは他の個人情報や識別情報と組み合わせ、個人を特定、検索または連絡するために使用できる情報であり、例えば、名前、電子メールアドレス、自宅住所、ユーザー名、デバイスID、IPアドレス、クッキーなどです。

差別

差別とは、年齢、障害、人種、国籍、性別、宗教、性的指向などの特定の特徴に基づき、個人または集団を不当にまたは不平等に扱うことをいいます。

人権

人権とは、人種、性別、国籍、民族、言語、宗教、その他の地位にかかわらず、世界中のすべての人に帰属する基本的な自由を指します。人権には、奴隷や拷問から解放される権利、意見や表現の自由、労働や教育を受ける権利など、様々な権利があります。当社は、国際人権章典（International Bill of Human Rights）、国際労働機関の「労働における基本的原則及び権利に関するILO宣言」（International Labor Organization's Declaration on Fundamental Principles and Rights at Work）、国連グローバル・コンパクト、国連「ビジネスと人権に関する国連指導原則」（United Nations Global Compact and United Nations Guiding Principles on Business and Human Rights）によって定義された人権を推進しています。誰もが差別されることなく、これらの権利を享受する権利があります。

政府関係者

政府関係者とは、政府職員、政府を代表して行動する者、国有企業の職員、公的国際機関の職員、選挙で選ばれた公務員や政治家候補、税関や税務署の職員、軍人、上記の者の家族など、広範に定義されています。

誠実さ

公正で倫理的、敬意をもった行動をとること。信頼を築くために、一貫して妥協することなく、正直であること、倫理的原則を受け入れること。誠実さとは、たとえ誰も見ていなくても正しいことを行うことを指します。

贈収賄

贈収賄とは、行為に影響を与える目的で、価値あるものを提供、贈与、約束、依頼、同意、受領、勧誘する行為をいいます。贈収賄には、ビジネス上の優位性を確保または維持することを意図している場合、金銭、サービス、贈答品、旅行、接待などが含まれることがあります。一部の国の法律は、政府関係者への賄賂と政府関係者でない人への賄賂を区別しています。当社では、誰に対しても賄賂を支払うことは禁止されています。

知的財産

知的財産とは、アイデアまたはデザインを開発した人の所有権を指します。著作権、特許、意匠、商標は、知的財産を保護するための法的手段です。例えば、以下のようなものがあります：

- 買収および売却計画
- 内部財務情報
- 独自の技術およびソフトウェア

- 独自の研究およびデータ
- クライアントの情報（価格情報、損益モデル、目論見書、提案依頼書、法的文書など）
- クライアントリストとポートフォリオおよび物件情報
- クライアント所有の情報およびデータベース
- 事業戦略、ビジネスモデル
- 新製品およびマーケティングコンセプト
- 訴訟戦略、訴訟情報
- 競争優位性をもたらすことを目的としたプロセス、営業秘密、ビジネスノウハウ、およびベストプラクティス
- リスク管理情報、保険情報

反トラスト

反トラスト法（競争法、カルテル法、独占禁止法とも呼ばれる）は、健全で公正な競争を促進することを目的とし、競合他社による価格設定の合意、市場の切り分け、その他の市場の乱用を禁止しています。これらの法律は、略奪的な商習慣から消費者を保護し、開放市場経済において公正な競争が存在することを保証しています。

報復

報復は、報告、調査への参加、または質問をした結果、その人に対して不利な措置が取られた場合に発生します。報復は、意図的な機会や昇進からの排除、ハラスメント、脅迫、マイクロアグレッション、不当な否定的業績評価、解雇など、様々な形で行われることがあります。在職期間や役職にかかわらず、報復は決して許されるものではなく、これらの行為に関与した者は、解雇を含む懲戒処分の対象となります。

貿易および経済制裁

貿易および経済制裁とは、国家や国際平和と安全を脅かすとみなされる国や団体、個人を対象とした政治的制限のことです。制裁の目的は、経済活動へのアクセスを遮断することによって、指定された国、団体、個人の行動を変えるよう強制させることです。

利益相反

利益相反は、ある個人または組織が複数の個人または組織に対して義務を負うことにより、相反する利益または忠誠心を有する場合に発生します。一方の当事者に対する自らの義務を履行すると、他方の当事者に対する義務を履行する自らの能力が損なわれる可能性が生じるためです。

Ethics Everywhere ヘルプライン

フリーダイヤル：+1-877-540-5066

米国以外の国のフリーダイヤル番号については、<https://jll.ethicspoint.com> をご覧ください。



執行役員または取締役に対する倫理規定の権利放棄は、取締役会または取締役会の委員会のみが行うことができ、法律または規制の要求に応じて速やかに開示されます。その他の従業員に対する倫理規定の権利放棄は、最高法務責任者（Chief Legal Officer）および最高倫理・コンプライアンス責任者（Chief Ethics & Compliance Officer）の承認が必要です。

倫理規定は、当社と誰の間にも契約上の権利を発生させるものではなく、当社は、倫理規定の解釈や変更を自らの裁量で行う権利を有しています。

2022年9月発効 | COE.2022.V1





Copyright 2022 Jones Lang LaSalle IP, Inc.

www.jll.com